5月新着図書案内

中旬版
富山中部高校図書館

くすりをつくる研究者の仕事
薬のタネ探しから私たちに届くまで
京都大学大学院薬学研究科　編

ひとくちに薬をつくるといっても、アプローチにはさまざまなものがある。くすりを合成したり、デザインしたり、くすりが効くしくみを追求したり、創薬にまつわる多方面からの研究を紹介しながら、くすりをつくる醍醐味を感じ取れる一冊。薬の世界がザックリつかめる。

中野京子と読み解く 運命の絵
中野　京子　著

命がけの恋に落ちた若者たち、歴史に名を残す英雄たちの葛藤、栄華を極めた者たちのその後、岐路に立つ人々など、運命の瞬間を描いた名画や、画家の人生を変えた一枚を読み解く。読むこと、観ることの魅力を強く感じる一冊。

ジブリの文学
鈴木　敏夫　著

時代の空気をつかむために、どんな本を読み、いかなる文章術を磨いてきたのか。名プロデューサー・鈴木敏夫が語る。朝井リョウらとの対談も収録。歴史的ヒットを支えた「教養」と「言葉の力」、「ジブリの現在」がわかる一冊。前作『ジブリの哲学』も併せてどうぞ。

ことばのしっぽ
「こどもの詩」50周年精選集
読売新聞生活部　監修

『読売新聞』家庭面の人気コーナー「こどもの詩」の50周年を記念した精選集。1967年5月～2016年11月に掲載された詩の中から、選りすぐりの200篇を収録する。こどもにしか見えない風景が胸を打つ一冊。

僕は上手にしゃべれない
椎野　直弥　著

吃音の悩みをかかえ、中学に入学した悠太。入学式の日には、当然自己紹介があるっていうのはわかっていたが……。著者自身の経験をもとに、吃音に苦しむ少年の葛藤と希望を描いた胸を打つ物語。

図書館からのお知らせ

勉強に疲れたら
本を読んで
リフレッシュ！